



「環境月間特集」
廃棄物低減への取り組み

KYB(株)

KYBでは廃棄物の発生を低減するため、設計・製造・販売・物流のあらゆる段階での省資源化（リデュース・リユース・リサイクル）を進めています。その一例として廃液の減量活動についてご紹介します。

■ *アルカリ廃液減容装置の導入

岐阜東工場に新棟が完成し、油圧シリンダの生産量増加に伴い、排出される有害な廃液の量も増加しました。製造ラインより排出された廃液は、水分と有害物で構成されており、そのままの状態では無害な水分まで産業廃棄物として処理委託することになります。そこで、廃液減容装置を導入し、水分を分離することで、廃液容量を約20分の1に減容することができました。これにより廃棄物処分場での処理負担も大幅に軽減され、これにかかるエネルギーの低減にも大いに役立っております。KYBでは産業廃棄物の排出量低減とトータルでの地球環境保全に取り組んでいます。

* アルカリ廃液・・・主に部品の洗浄工程から排出される強いアルカリ性の廃棄物

KYB 岐阜東工場の廃液減容装置

